

心のオアシス私考

荒涼たる砂漠地帯を緑の大地に蘇生させようと、世界的な学者が現在、研究に取り組んでいるという夢のような話を、何かの雑誌で読んだ事があります。

砂漠にオアシス、このテーマは世界的な、人類的な大きな課題であります。私達にとっても大切な命題でもあります。私達にとってのオアシスとは何でしょうか。

「オ」はお蔭様のオです。日常会話の中で一番多く用いられ、又、人の心をなごませる暖かみのある言葉です。お蔭様の生活の中には争いはありません。心と心が通う平和な心がいきあいます。

「ア」は有難うのアです。感謝の言葉です。有ることが難しい事がありえたという驚きと喜びの発露の言葉が本来的な意味あいでしょう。人の好意を素直に受け入れたいものです。

「シ」はご親切にのシです。相手の立場に立ってみ、相手の好意を素直に受け取る言葉でしょう。

「ス」はすみませんのスです。謙虚さです。自分が…の我を抑える事から自然に出る言葉でもあります。

地質学的な砂漠は学者に研究をお願いするとして、心のオアシスは私の問題として日々の生活の中で具現したいものです。